



新行動計画を推進
全国上下水道コンサル協
会
全国上下水道コンサル
タント協会（村上雅亮会長）

は東京都千代田区のアルカディア市ヶ谷で定時社員総会を13日に開き、2019年度の事業計画や予算などを報告した。

総会後の懇親会で村上会長は「上下水道事業は維持管理や改築・更新、防災・減災、官民連携の時代が訪れ、各地域で上下水道の持続、発展などに向けた取り組みがますます必要になる。水コンサルタントが上下水道の重要な担い手であ

ることを自覚し、新たに策定した中期行動計画に基づいて課題を解決していく」とあいさつした。写真。

本年度は新たに策定した3力年の中期行動計画に基づき事業を推進する。多様な民間協働の促進や会員企業に対する人材確保の支援などに取り組む。